

報道関係者各位

ご案内

日本初の不妊体験者によるカウンセラー養成事業を継続して展開  
**NPO 法人 Fine 主催「第七期ピア・カウンセラー養成講座」受講生募集!**

NPO 法人 Fine (Fertility Information Network = ファイン)

<http://j-fine.jp/>

不妊で悩む人をサポートする、体験者によるセルフサポートグループ「NPO 法人 Fine (ファイン)」は、2011年4月より「第七期ピア・カウンセラー養成講座」を開講予定です。日本初の、不妊に特化したピア・カウンセラーを約1年間にわたって養成する講座で、認定試験に合格したピア・カウンセラーたちは全国で活躍しています。本講座の説明会を12月11日(土)に開催します。

不妊で悩む人の心のサポートの大切さについて、ぜひ多くの方々に知っていただきたく、貴媒体で取り上げていただければ幸いです。

### 不妊の心に寄り添うサポートを～当事者によるカウンセリングを実現

「ピア」とは「仲間」という意味で、ピア・カウンセラーとは相談者と同じ心の痛みがわかる体験者(当事者)として話を聴き、心の支えになるとういう人たちのことです。

不妊の悩みは特有かつプライベートなことであり、その内容は多岐にわたります。そのため、当事者は周囲に悩みを打ち明けられずに孤立しがちで、他者に自分の気持ちを話すことの大切さはこれまでも語られてきました。そこで Fine では 2004 年の設立当初から、不妊に悩む人への心理面のサポートに取り組み、そのひとつとして「ピア・カウンセラー養成講座」を企画。不妊体験者によるカウンセリングの実施を目標に、生殖心理カウンセリングの専門家を講師に招いて心理学的知識と技術を学ぶ本格的なカリキュラムを組み、独自の養成事業として 2005 年に第一期の講座を開講しました。現在、来年 4 月の第七期開講へ向けて準備中です。

### 講座修了後、多方面で活躍するピア・カウンセラーたち

1年間の講座修了後、認定試験に合格し、「Fine 認定ピア・カウンセラー」となった人のうち、Fine での活動を希望する人は「Fine 公認ピア・カウンセラー」として、電話相談や、不妊に悩む人や不妊体験後に出産・育児中の人を対象にしたグループカウンセリングなどを企画・運営。さらに医療施設や自治体等の要請で講演やおしゃべり会の進行、医療スタッフ向けのセミナーなどを行っており、いずれも各方面から好評をいただいています。

### 不妊体験をいかした生き方のひとつとして～受講生の声

これまでの受講生の声として、「自分の気持ちを整理することができた」「乗り越えられないと思っていた不妊体験だが、自分の不妊体験をプラスに考えられるようになった」など、「不妊体験者をサポートするための学びが、自分自身にもプラスになった」というものが多くあります。一般的に結婚後2年で9割のカップルが妊娠するといわれ、多くの人が自然に子どもを授かる中で、「子どもを望むが、なかなか妊娠・出産できない」という経験は、当事者にとって大きな挫折となることがあります。自らの不妊体験をいかして活動するピア・カウンセラーの存在は、不妊体験者が前向きに生活するモデルケースのひとつとして、今後注目を集めそうです。

## NPO 法人 Fine 主催「第七期 ピア・カウンセラー養成講座」説明会

日時：2010年12月11日(土) 14:00開始予定 (開場13:30~)

場所：古石場文化センター(東京都江東区古石場2-13-2) 東京メトロ東西線「木場」駅より徒歩10分

参加費：無料

定員：20名 (要予約：先着順。定員になり次第締切)

参考ウェブサイト：<http://j-fine.jp/counseling/2011/pia-setumei.html>

## NPO 法人 Fine 主催「第七期 ピア・カウンセラー養成講座」の概要

日程：2011年4月~2012年2月、毎月第2土曜・日曜(予定)

場所：東京都江東区(予定)

単位数：本科生は不妊当事者のみ参加可能、全33単位(82.5時間)

\*年間聴講生(全12単位・30時間)、および1単位から受講可能な単位聴講生は、どなたでも受講いただけます。

定員：本科生12名(簡単な書類審査あり。定員になり次第締切)

講師(予定)：平山史朗先生(臨床心理士・生殖心理カウンセラー)

：小倉智子先生(生殖心理カウンセラー)

医療分野の講義は不妊専門医が担当、心理学分野の講義・実習は不妊心理カウンセリングに携わる心理士、Fine公認ピア・カウンセラーが担当。

カリキュラム：<http://j-fine.jp/counseling/2011/pia-ca2011.pdf>

受講料：本科生 Fine正会員14万円、エール会員15万円、非会員16万円

年間聴講生5万円、単位聴講生は1単位5000円

申し込み方法：Fineウェブサイトの申込書をダウンロードし、必要事項を記入して、Eメール、または郵送にて申し込み。

問い合わせ先：NPO法人Fineピア・カウンセラー養成講座運営事務局 [finepia@j-fine.jp](mailto:finepia@j-fine.jp)

参考ウェブサイト：<http://j-fine.jp/counseling/2011/piacouns.html>

## NPO 法人 Fine これからの活動予定(2010年11月15日現在)

### 『Fine年報(2010年版)』発行(2011年1月)

Fineの活動や当事者の声を伝える年報を発行。Fine主催イベント等で配布するほか、不妊関連医療施設、企業、マスコミ、国会議員等に送付予定

### 現在、広告協賛を受付中!

申し込み締切

1P広告、1/2P広告、名刺サイズ広告 2010年11月26日(金)

名刺サイズ広告(フォーマット)・名称掲載 2010年12月10日(金)

詳しくは <http://j-fine.jp/nenpou/nenpou2010.html>

お問い合わせ「Fine年報係 協賛窓口」[clinic@j-fine.jp](mailto:clinic@j-fine.jp)

### 『Fine祭り 全国おしゃべり会 special』開催(2011年1月~3月)

当事者同士の交流をメインに、名古屋・大阪・東京で開催予定。現在、参加申し込み受付中

参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/matsuri/2011/matsuri.html>

国会請願(2011年5月)「助成金拡大」と「不妊治療の保険適用範囲の拡大」の請願項目を掲げ、署名活動を全国展開中

参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/shomei/shomei.html>

## NPO 法人 Fine これまでの活動実績 (抜粋)

### 『Fine 祭り』を2年連続で開催

2008年11月2日『Fine 祭り 2008 ひとりじゃないよ!不妊』開催、来場者約500人

2009年11月3日『Fine 祭り 2009 そこの知りたい!不妊』開催、来場者約550人

参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/matsuri/matsuri.html>(Fine 祭り 2008)

<http://j-fine.jp/matsuri/2009/matsuri.html>(Fine 祭り 2009)

### 日本初! 不妊ピア・カウンセラー養成講座の運営

日本で初めて、不妊に特化したピア・カウンセラーを養成。2005年より六期連続で開催  
(現在第七期受講生募集中)

参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/counseling/2011/piacouns.html>

### 日本初! 不妊当事者団体として、国会請願を実施!

不妊当事者団体として初めて、不妊患者の経済的負担の軽減を求めて2007年に第1回目の国会請願を実施!  
2009年に第2回目、2010年に第3回目の国会請願を行ないました。第3回目の国会請願では、集まった署名は約16,500、32名の国会議員にご協力いただきました。現在、第4回目の国会請願に向けて署名活動を全国展開中

参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/shomei/shomei.html>

### 不妊に関するさまざまな調査を実施

2010年「不妊治療の経済的負担に関するアンケート」を実施(回答者数/1,111名)

参考ウェブサイト <http://j-fine.jp/top/anke/keizai-anke.html>

### 各種要望書の提出

これまでに、厚生労働省に「新薬認可の要望書」「保険適用の効能追加の要望書」「自己注射の要望書」を提出。すべての要望書が承認されました! 2009年「黄体ホルモン補充剤プロゲステロン膣座薬の承認要望書」を提出

参考ウェブサイト: <http://j-fine.jp/yobo/pro.html>

### カウンセリング事業

専門家によるカウンセリング、ピア・カウンセラーによる電話相談などの実施

### 学会・研究会への参加・発表

2009年 ESHRE(欧州生殖医学会)患者部門にてゲストスピーカーとして発表(オランダ)

2010年 第28回日本受精着床学会総会・学術講演会に、理事長がセッション座長として参加、患者招待を実現

### 媒体関係(取材や協力)

朝日新聞・日本経済新聞・毎日新聞・読売新聞・東京新聞・北海道新聞・京都新聞 他

NHK「クローズアップ現代」「ミドルエイジクライシス」、日本テレビ「今日の出来事」「スッキリ!!」「医療ルネッサンス」他 「週刊朝日」「赤ちゃんが欲しい」「AERA」「Domani」 他

### その他

JISART 施設の認定審査に患者代表審査委員として参加(2005年~現在)

~ Fine 会員は約1000名(2010年10月現在) さらにSNSも開設! 登録者約800名(2010年10月現在) ~

NPO 法人 Fine (ファイン) <http://j-fine.jp/>

〒135-0016 東京都江東区東陽 1-32-4 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606

\* 常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです

~ 当リリースについてのお問い合わせ ~

E-mail : NPO 法人 Fine 広報窓口 : [finekouhou@j-fine.jp](mailto:finekouhou@j-fine.jp)